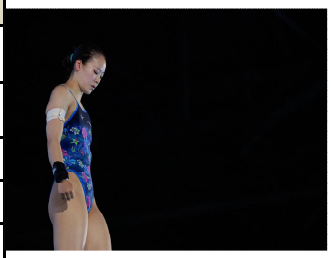
就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	やまさき　かれん	性別	生年月日・年齢
氏名	山崎　佳蓮	女	2003年7月21日
競技名／種別・種目	水泳／飛込		23　歳
出身地	高知県高知市		
現住所	埼玉県さいたま市		
所属先	Tokyo Diving Squad		
練習場所	千葉国際水泳場		





【選手プロフィール】

■学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2022	3	高知市立高知商業高等学校　卒業
2022	4	高知工科大学　経済・マネジメント学群 入学
2026	9	高知工科大学　経済・マネジメント学群 卒業

■免許・資格

普通自動車第一種免許

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦　績
2023	8	FISU World University Games 2023	ミックスシンクロ 2位
2024	4	American Cup	高飛込 4位
2025	6	Canada Cup	高飛込 5位
2025	7	FISU World University Games 2025	高飛込 決勝進出

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦　績
2019	8	令和元年度全国高等学校総合体育大会	高飛込 優勝
2024	9	第100回日本学生選手権水泳競技大会飛込競技	板飛込 優勝
2025	9	第79回国民スポーツ大会水泳競技飛込	高飛込 2位
2026	9	第102回日本選手権水泳競技大会飛込競技	高飛込 2位

■自己PR（競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など）

私の強みは、目標達成に向けて課題を分析し、努力を継続できることです。
小学校3年生から競技を続け、現在はオリンピック出場を目標に日本トップレベルの選手達と競い合っています。私自身、器用なタイプではなく、一つの技術を習得するのに時間を要する時があります。思うような結果が出ず自信を持てない時期も経験してきました。
そのような状況でも諦めず、「なぜ結果が出ないのか」を分析し、自身の課題を演技の安定性や入水技術にあると特定しました。
そして、日々の練習を点数化し、自ら計画を立てながら改善を積み重ねてきました。本番で力を発揮するためにルーティンやセルフトークも取り入れ、自分自身と向き合いながら成長を続けています。その結果、記録という目に見える結果だけではなく、自分なりに成長を積み重ねてきたという実感を持てるようになりました。また、現状に満足せず、より成長できる方法を考え挑戦を続けてきた経験から、新しい環境や変化にも前向きに取り組む姿勢を身につけました。
社会人になってからも競技で培った継続力と課題解決力を活かし、高い目標に向かって主体的に挑戦を続けたいと考えています。未熟な部分は多くありますが、学ぶ姿勢と向上心は誰にも負けません。だからこそ、これからどんな選択をし、どんな環境で、どこまで成長できるのか、その過程そのものに、自分にしか生みだせない価値があると考えています。私自身の挑戦や努力を通して周囲にも前向きな影響を与え、組織全体の成長に繋げられる存在として貢献したいと考えています。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	特定の職種にこだわらず、何事にも挑戦して自分のスキルアップを果たし、アスリートとしての強みを活かしながらできることを広げていきたいと考えています。自分の目標を達成することと所属する企業に貢献していきたいと考えています。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週3～4の半日勤務を希望します。練習時間や試合日程を考慮していただけると幸いです。